

# 常任委員会の動き

## 総務委員会

委員会に付託された案件は、議案が二件でした。

平成十八年度羽生市一般会計補正予算第六号の審査では農業費県補助金において、補助率が下がっているが、市として今後の考え方はどのようか、との質疑に対して、厳しい財政状況下、県・市とも補



審査結果を報告する  
丑久保委員長

助率を抑えた適用が続くと思われるが、農業の担い手育成には今後も力を入れていくとの答弁がありました。  
また、羽生市長期継続契約

を締結することができるとを定める条例において、物品と役務の提供がある場合、契約期間三年という規定に問題ないかとの質疑に対して、あ

くまで三年とは原則であり耐用年数等総合的に勘案するととの答弁がありました。

委員会ではこれら審査の結果、付託議案二件はいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

## 文教民生委員会

委員会に付託された案件は、議案が二件でした。

平成十八年度羽生市一般会計補正予算第六号の審査では老人福祉費において、後期高齢者医療広域連合が設立された場合、平成十九年度の市の負担はどの程度になるか、との質疑に対して、新年度の羽生市の予算措置は、事務費千五十一万七千円の負担となるとの答弁がありました。

また、埼玉県後期高齢者医療広域連合の設立についての審査では、規約の中の「事業収入」とは具体的にどのようなものか、との質疑に対し、現段階では必ずしも明らかではなく、平成二十年四月の制度開始に向け、今後広域連合



審査結果を報告する  
中島委員長

の議員が選出され、その中で決まっていくなのと考えているとの答弁がありました。

## 産業建設委員会

委員会に付託された案件は、議案が一件でした。

平成十八年度羽生市一般会計補正予算第六号の審査では、

農業費において、水田効率利用条件整備事業補助金について、年度当初の補助事業計画はなかったのかとの質疑に対し、年度当初から県に要望していたが、年度途中で採択となったものである。過去にも平成十五年度に一件、十六年度に二件採択になっているとの答弁がありました。



審査結果を報告する  
松本委員長

また、土木費において道の駅排水施設整備工事について、排水の放流場所として、近くに別の水路があるが、南方用水路を選んだ理由は何かとの質疑に対し、放流負担金や放流基準を勘案し、決定したとの答弁がありました。



次の議会は、三月定例市議会で二月二十八日頃開かれる予定です。

会議は、午前十時から開かれます。議案質疑や一般質問など活発な議論が展開されます。ぜひ、傍聴にお出かけください。なお、傍聴される方は携帯電話の電源をお切りくださるようお願いいたします。

## 議会だより編集委員会

- 委員長 渡辺 勝司
- 副委員長 齋藤 隆
- 委員 丑久保 恒行
- 委員 中島 資二
- 委員 松本 敏夫

「ご意見などを  
編集部まで」

〒048(561)1121

(内線)512